

久留米大学では、他施設と共同で実施する下記研究のために、受診時に患者さんから取得された試料と診療情報等を共同研究機関より提供を受けています。

なお、下記研究は久留米大学の倫理委員会にて「社会的に重要性が高い研究」等の特段の理由が認められ、研究機関長の承認を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化处理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡下さい。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

【研究課題名】 悪性リンパ腫を中心とする造血器疾患に対する新たな疾患単位を探索するための全体像の把握および基礎的研究

【共同研究の研究代表機関及び研究代表者（試料・情報の管理責任者）】

研究代表機関（研究代表者）：久留米大学医学部病理学講座 教授 大島孝一

試料・診療情報等の提供先：久留米大学医学部病理学講座

【研究分担施設・研究責任者】

- ・別紙参照

【試料・診療情報の対象者（研究対象者）】

- 1) 受診期間：平成 22 年 9 月から令和 7 年 12 月の間に受診
- 2) 受診科：久留米大学病理学講座および共同研究機関の各診療科
- 3) 対象疾患名：悪性リンパ腫、造血器腫瘍、およびリンパ増殖性疾患 等 と診断された方

【試料・診療情報等の項目】

試料：【病理標本 等】

診療情報等：【年齢、性別、生年月日、入院日、 等】

授受の方法：  郵送・宅配  電子的配信  直接手渡し  その他（ ）

【研究目的】

上記の試料・診療情報を使用し、未だに十分解明されたとはいえない悪性リンパ腫の予後因子およびバイオマーカーを解明し、病理学的特徴、臨床的特徴、分子標的治療薬の可能性などを加味した総合的な観点から病態解明を行います。この研究の成果により悪性リンパ腫の病態を解明し、患者さんの生命予後の改善を目的としています。

【研究（利用）期間】 久留米大学倫理委員会承認後から令和 7 年 12 月まで

【研究の方法】 この研究では、リンパ増殖性疾患を含む造血器腫瘍(血液のがん)の診断を行った際、もしくは診療の経過中に採取した生検組織、血液、骨髄などの一部および診療の経過中に収集された臨床情報を使用させていただきます。これらの組織は医療機関において保存されている組織を使用させていただくため、新たに組織を採取することはありません。腫瘍組織から取り出した DNA、RNA、蛋白質等に関してそれらにどのような変化が見られるのか調べます。得られたデータは臨床情報との関連を調べるために使用される予定です。対象とする遺伝子は、造血細胞の分化に関連する遺伝子(STAT, PI3K など)、腫瘍免疫関連の遺伝子(JAK2, CALR など)、サイトカイン関連の遺伝子(EPO, EGFR など) に関連する遺伝子を主な対象とし、網羅的なゲノム解析を行う予定です。

【データの二次利用について（附随研究について）】

本研究で得られたデータ（試料・情報）を別の研究に利用する可能性があります。その場合の試料及び情報等は本研究と同様に匿名化し、個人情報の保護を図ったうえで、改めてその研究計画を倫理委員会において審査し、承認を受けて利用します。

**【利益相反に関する事項】**

本研究は特定企業からの資金援助はないため利益相反は発生しません

**【問い合わせ先】**

研究責任者：久留米大学医学部病理学講座 教授 大島孝一

問い合わせ担当者：久留米大学医学部病理学講座 教授 大島孝一

〒830-0011 福岡県久留米市旭町 67

TEL：0942-31-7547 FAX：0942-31-0342【研究分担施設・研究責任者】

別添「付表1」研究参加施設および責任者 参照

(本学) 研究責任者：熊本大学血液・膠原病・感染症内科 教授 松岡雅雄

問い合わせ担当者：熊本大学血液・膠原病・感染症内科 講師 立津央

〒860-8556 熊本県熊本市中央区本庄 1-1-1

TEL：096-373-5156